



使用部位



季節

春

夏

秋

冬

入手困難



流通量(少)



池坊

使用量	(多い) 全員が年に1度以上は使用する
使用時期(お稽古)	流通時期。3~11月
本数	お稽古で一人あたり、3~7本で使用する人が多い
葉、枝	80cm位
特徴	春先の新芽の時から、秋の紅葉まで長い期間使用する。真っ直ぐなもの。ジグザグなもの。枝分かれしたもの、どれも趣深い。

小原流

この流派でよく使う種類	キイチゴ
使用量	(多い) 通年使用する花材で、季節により違う状態で用いるので、どこかでは手にすることの多い花材
使用時期(お稽古)	通年 ただし季節により違う状態で用いる
使用時期(試験)	通年 ただし季節により違う状態で用いる
本数	初級で3本、中級以上で5本使うことが多い
葉、枝	芽出しから紅葉まで、季節を追って用いる
花	葉を愛でて、花はあまり使用しない
特徴	小原流では、写景様式で芽出し木苺が定められている。この場合は、芽出しのかたいもの、小さく開いた葉を用いる。50cm程の枝が5本必要。様式以外でも、大きい緑の葉の時期、紅葉の時期に季節感のある花材として欠かすことのできない花材。

龍生流 *龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	(中程度) 3/5クラス年2回
使用時期(お稽古)	通年
使用時期(試験)	通年
本数	4~5本
葉、枝	60~70cm
特徴	自:花型の稽古に多く使われる。

生産者情報

産地名	地域	連絡先/担当	備考
笹沼園芸 笹沼正	栃木県那須郡那珂川町	0287-93-0755	3月
酒井園芸・酒井規之	千葉県印西市	03-3799-5526 (市場) FAJ 切花部	
黒沢屋 黒沢充雄	埼玉県秩父郡小鹿野町		